

〈学校教育目標〉

○かながえる子 ○おもいやる子 ○やいぬく子 ○たくましい子

～栃木市内どこからでも通える“ひまわりの咲く”小規模特認校～



大南小だより 9月号 ~Third Stage~

栃木市立大宮南小学校 Tel:22-1483 2018.9.6 校長 倉井 誠

<http://www.tcn.ed.jp/~tochigi-ominami/> ←日頃の様子をご覧ください！

○第2学期のスタートです！みんなたくましくなりました。

～「かながえる子・おもいやる子・やいぬく子・たくましい子」の育成を願い…。～

44日間の長い夏休みが終わり、子どもたちが元気に登校してきました。この夏休み中には、大きな事故や事件に巻き込まれることもなく、真っ黒に日焼けし、一段と成長した顔が見られ、職員一同大変うれしく思っています。1学期終業式での「ひまわりの約束」ありがとう…。

2学期は、まさに「実りの秋」の言葉にあるよう、花を咲かせ、実をならせる学期です。子どもたち一人ひとりが何らかの花を咲かせてくれたらと願っています。しかし、「中だるみ」の時期でもあるかと思しますので、学校といたしましても、これまで以上に保護者や地域の皆様との連携を密に取り合いながら、児童の成長を育てていきたいと考えておりますので、なお一層のご協力を賜りますよう、今後ともよろしくお願いたします。

また、今学期は、オープンスクールや大南祭、修学旅行、校外学習や陸上交歓会、音楽発表会等、行事が盛り沢山です。体験や主体的な活動を通して子どもたちが1学期にも増して大きく成長できることを願っております。今学期もいろいろな面で大変お世話になります。



〈2学期の抱負より〉～始業式に堂々と立派に発表～

1年：白水玲瑛さん

「…2がっきもいっぱいべんぎょうをして、けいさんがすらすらできるようになりたいです。たのしみなことは、にねんせいといっしょに、とちのきふあみりいらんどにいくことです。…」

4年：昆あか季さん

「…1学期はかぜもひかず、1回も学校を休まないで登校できたので、2学期も皆勤できるように、八時半にねて五時半に起きる、健康的な生活をつづけたいです。」



○「大南サマースクール」～特色ある教育活動～「絵画・作文添削教室」を実施！

本校では希望する児童を対象に「サマースクール」～夏休み絵画教室と作文添削教室～を開講しています。

それぞれ3日間のスクールでしたが、参加した子どもたちは自分のテーマに沿って素晴らしい作品を仕上げました。今後も様々な場面で子どもたちの表現力を育てていきたいと考えています。今年は誰が入賞するのかな？楽しみです。



〈裏面もあります〉

○親子PTA奉仕活動～とってもきれいになりました。ありがとうございます！～

8月25日(土)の奉仕作業では大変お世話になりました。日頃、子どもたちだけでは手の届かない蛍光灯拭き、側溝掃除などをしていただき、やはり大人の方々の力は凄いなと感じました。お陰様できれいな環境で、スムーズに2学期が迎えられました。

9月29日(土)には、廃品回収が行われます。引き続き、ご協力をお願いいたします。



【窓もピカピカに…】



【普段できないところも…】

○表彰の記録！

- ① 栃木市水泳交歓会 全選手見事な泳ぎでした。
 - ・6年 浅野 慧月 バタフライ25m第6位入賞 (22秒8)
 - ・6年 伏木 光来 バタフライ25m第8位入賞 (26秒0)
- ② 日清食品カップ第34回全国小学生陸上競技交流大会
 - ・6年 松本かな 女子4×100mリレー C決勝第1位 (53秒96)
- ③ 2018年度 ピティナ・コンペティション
 - ・4年 昆 あか李 入選



【おめでとう。よくがんばったね。】

松本かなさんの出場にあたりお願いしました「横断幕」協賛金は、**¥14,100**集まりました。残金**¥8,700**はPTA会計の方に繰り入れます。ご協力ありがとうございました。

○「大南ひまわり子ども教室」～(1)7/26、(2)8/30に開催されました。～

夏休み中の7月26日と8月30日に「大南ひまわり子ども教室」が開催されました。この取組は、文化庁の伝統文化教室事業の一環で、アシストネットを中心とした地域の方々によって運営されています。百人一首やお琴、茶道を体験しました。

百人一首では、特に有名な句を取り上げ説明した後、試合を楽しみます。今後出会うであろう有名な和歌に自然にふれ合うことで、子どもたちにとっては貴重な体験となるでしょう。

この教室は年間をとおして行われます。アシストネットを中心としたボランティアの方々へ感謝申し上げます。



談話室

○「日本の伝統文化親しむ」大南ひまわり子ども教室」が26日、栃木市宮南小で開かれ、133名生約20人が百人一首を楽しんだ。

○「五色に色分けされ20枚ずつ遊べる」五色百人一首のほか、箏曲講師の指導で箏の演奏体験を実施。児童たちは、真剣な取り組みで、百人一首を取り組んだり、箏を奏でたりしていた。写真：○「2年田中夢人君」は、夏は簡単だと風つなは難しくかつた。またやりたいと話した。

【下野新聞7/27(金)に掲載されました。】

【まこと一ク】 その5 ～「食欲の秋」ですねえ…～

今年の夏の甲子園は、**100回大会の記念の年**でもあり、私もTVで何試合か観ることができました。

ところで、2010年に興南高校野球部が沖縄県勢初の甲子園春・夏連覇を果たしたことはまだ記憶に新しいと思いますが、監督である我喜屋優氏が就任して初めに取り組んだことが、野球部全員にきちんと朝食をとらせ、しかもご飯をどんぶりいっぱい食べさせることだったそうです。我喜屋監督は、部員達に朝食をおいしいと思える体にするため、毎日の早起きと30分間の朝の散歩を課しました。

生活リズムが定着し、朝からご飯をしっかり食べるようになった部員達は、体力もつき、勉強も野球の練習も効率よくできるようになったそうです。我喜屋監督は、「目新しい技能を教えたわけではない。生活習慣を変えたことが甲子園優勝につながったのだ。」と話しています。

「食」という字は「人」を「良」くすると書きます。望ましい食習慣を育成することは、豊かな社会性や生活を育む大切な営みなのですね。何でもおいしい秋ですが、お互い食べ過ぎには注意しましょうね(笑)…。